

震災被災地でマスクプロジェクト推進



マスクを着けて

地元住民にマスク着用を促す工藤議員 (右から2人目)



封じ込め処理していたアスベストが飛散したケースも

「先にも述べた通り、工藤議員とともに警備業協会にマスクの着用徹底を要請した。また、解体業者の団体にも、作業者のマスク着用要請を民主党として行ったと聞いている。いつかできたら、仙台市内では封じ込め、囲い込みの措置を取ったところも多いが、最終的には除去しなければならなくなるので、結果的には「コスト高」になってしまっている。

「子どもたちに対してまづこういう有害なものがあつたことを、しっかりと分かってほしい形で伝えていくことが大事だ。そうした活動を、マスクプロジェクトを通じて行っていくと思ってる。具体的には先月、大船渡市で地元イベントに合わせて、小学生を集めてマスクを配って説明する活動を行った。今後もこうした活動は継続していきたいと思ってる」

「マスクプロジェクト全体の活動としては、「すでに被災地でいくつかの要請があり、ボランティアセンターや鉄道業者向け、造船関係などいくつかマスクを送った。住民については、ボランティアセンターなどに配布する必要があれはそこに取り来てもうかがうのが、今のところ現実的ではないかと思ってる。どこに配布したら有効に使われるかも考えていかなければならない。また、子供の防じんマスクが現在ないので、これを開発することも課題となっている」

住民は常時マスクを付けているわけにもいかないのだから、密着性を確保するにはどのような付け方をすべきかなどをマニュアル化していく必要もあるだろう。こうした環境下ではマスクを着用すべきというのを正しく伝えていかなければならない。ただ、基本的には飛散の危険があるところには近づかないこと」

「今回の震災で改めて除去の重要性が認識されるのは、

「仙台市内では封じ込め、囲い込みの措置を取ったところも多いが、最終的には除去しなければならなくなるので、結果的には「コスト高」になってしまっている。

「現場の状況は。最近では5月の初めに民主党の工藤議員が被災地を訪れた。まず岩手県陸前高田市に行ったら、かなりの建材などが崩落している様子が見られた。現場で動いている人々の作業状態に注意して見てきたが、陸前高田市では交通整理をしている警備会社の方々に、マスクをしていない人がいた。これは目を眩ませるものが理由のようだが、危険なので視察から帰った後、全国警備業協会に被災地で交通整理などに当たる職員に防じんマスク着用徹底を要請した。また、自衛隊の方々が作業を行っているが、マスクの種類がまちまちだったのでも、統一すべきだろう。捜索なども行わない事情で一般の人たちが粉じんの出ている中を歩

多くの人が無防備

アスベスト飛散前提の対応を

「現場の状況は。最近では5月の初めに民主党の工藤議員が被災地を訪れた。まず岩手県陸前高田市に行ったら、かなりの建材などが崩落している様子が見られた。現場で動いている人々の作業状態に注意して見てきたが、陸前高田市では交通整理をしている警備会社の方々に、マスクをしていない人がいた。これは目を眩ませるものが理由のようだが、危険なので視察から帰った後、全国警備業協会に被災地で交通整理などに当たる職員に防じんマスク着用徹底を要請した。また、自衛隊の方々が作業を行っているが、マスクの種類がまちまちだったのでも、統一すべきだろう。捜索なども行わない事情で一般の人たちが粉じんの出ている中を歩

「現場の状況は。最近では5月の初めに民主党の工藤議員が被災地を訪れた。まず岩手県陸前高田市に行ったら、かなりの建材などが崩落している様子が見られた。現場で動いている人々の作業状態に注意して見てきたが、陸前高田市では交通整理をしている警備会社の方々に、マスクをしていない人がいた。これは目を眩ませるものが理由のようだが、危険なので視察から帰った後、全国警備業協会に被災地で交通整理などに当たる職員に防じんマスク着用徹底を要請した。また、自衛隊の方々が作業を行っているが、マスクの種類がまちまちだったのでも、統一すべきだろう。捜索なども行わない事情で一般の人たちが粉じんの出ている中を歩

「現場の状況は。最近では5月の初めに民主党の工藤議員が被災地を訪れた。まず岩手県陸前高田市に行ったら、かなりの建材などが崩落している様子が見られた。現場で動いている人々の作業状態に注意して見てきたが、陸前高田市では交通整理をしている警備会社の方々に、マスクをしていない人がいた。これは目を眩ませるものが理由のようだが、危険なので視察から帰った後、全国警備業協会に被災地で交通整理などに当たる職員に防じんマスク着用徹底を要請した。また、自衛隊の方々が作業を行っているが、マスクの種類がまちまちだったのでも、統一すべきだろう。捜索なども行わない事情で一般の人たちが粉じんの出ている中を歩

「現場の状況は。最近では5月の初めに民主党の工藤議員が被災地を訪れた。まず岩手県陸前高田市に行ったら、かなりの建材などが崩落している様子が見られた。現場で動いている人々の作業状態に注意して見てきたが、陸前高田市では交通整理をしている警備会社の方々に、マスクをしていない人がいた。これは目を眩ませるものが理由のようだが、危険なので視察から帰った後、全国警備業協会に被災地で交通整理などに当たる職員に防じんマスク着用徹底を要請した。また、自衛隊の方々が作業を行っているが、マスクの種類がまちまちだったのでも、統一すべきだろう。捜索なども行わない事情で一般の人たちが粉じんの出ている中を歩

「現場の状況は。最近では5月の初めに民主党の工藤議員が被災地を訪れた。まず岩手県陸前高田市に行ったら、かなりの建材などが崩落している様子が見られた。現場で動いている人々の作業状態に注意して見てきたが、陸前高田市では交通整理をしている警備会社の方々に、マスクをしていない人がいた。これは目を眩ませるものが理由のようだが、危険なので視察から帰った後、全国警備業協会に被災地で交通整理などに当たる職員に防じんマスク着用徹底を要請した。また、自衛隊の方々が作業を行っているが、マスクの種類がまちまちだったのでも、統一すべきだろう。捜索なども行わない事情で一般の人たちが粉じんの出ている中を歩

「現場の状況は。最近では5月の初めに民主党の工藤議員が被災地を訪れた。まず岩手県陸前高田市に行ったら、かなりの建材などが崩落している様子が見られた。現場で動いている人々の作業状態に注意して見てきたが、陸前高田市では交通整理をしている警備会社の方々に、マスクをしていない人がいた。これは目を眩ませるものが理由のようだが、危険なので視察から帰った後、全国警備業協会に被災地で交通整理などに当たる職員に防じんマスク着用徹底を要請した。また、自衛隊の方々が作業を行っているが、マスクの種類がまちまちだったのでも、統一すべきだろう。捜索なども行わない事情で一般の人たちが粉じんの出ている中を歩

「現場の状況は。最近では5月の初めに民主党の工藤議員が被災地を訪れた。まず岩手県陸前高田市に行ったら、かなりの建材などが崩落している様子が見られた。現場で動いている人々の作業状態に注意して見てきたが、陸前高田市では交通整理をしている警備会社の方々に、マスクをしていない人がいた。これは目を眩ませるものが理由のようだが、危険なので視察から帰った後、全国警備業協会に被災地で交通整理などに当たる職員に防じんマスク着用徹底を要請した。また、自衛隊の方々が作業を行っているが、マスクの種類がまちまちだったのでも、統一すべきだろう。捜索なども行わない事情で一般の人たちが粉じんの出ている中を歩

「現場の状況は。最近では5月の初めに民主党の工藤議員が被災地を訪れた。まず岩手県陸前高田市に行ったら、かなりの建材などが崩落している様子が見られた。現場で動いている人々の作業状態に注意して見てきたが、陸前高田市では交通整理をしている警備会社の方々に、マスクをしていない人がいた。これは目を眩ませるものが理由のようだが、危険なので視察から帰った後、全国警備業協会に被災地で交通整理などに当たる職員に防じんマスク着用徹底を要請した。また、自衛隊の方々が作業を行っているが、マスクの種類がまちまちだったのでも、統一すべきだろう。捜索なども行わない事情で一般の人たちが粉じんの出ている中を歩

「現場の状況は。最近では5月の初めに民主党の工藤議員が被災地を訪れた。まず岩手県陸前高田市に行ったら、かなりの建材などが崩落している様子が見られた。現場で動いている人々の作業状態に注意して見てきたが、陸前高田市では交通整理をしている警備会社の方々に、マスクをしていない人がいた。これは目を眩ませるものが理由のようだが、危険なので視察から帰った後、全国警備業協会に被災地で交通整理などに当たる職員に防じんマスク着用徹底を要請した。また、自衛隊の方々が作業を行っているが、マスクの種類がまちまちだったのでも、統一すべきだろう。捜索なども行わない事情で一般の人たちが粉じんの出ている中を歩



中皮腫・じん肺・アスベストセンター事務局長

永倉冬史氏に聞く

「現場の状況は。最近では5月の初めに民主党の工藤議員が被災地を訪れた。まず岩手県陸前高田市に行ったら、かなりの建材などが崩落している様子が見られた。現場で動いている人々の作業状態に注意して見てきたが、陸前高田市では交通整理をしている警備会社の方々に、マスクをしていない人がいた。これは目を眩ませるものが理由のようだが、危険なので視察から帰った後、全国警備業協会に被災地で交通整理などに当たる職員に防じんマスク着用徹底を要請した。また、自衛隊の方々が作業を行っているが、マスクの種類がまちまちだったのでも、統一すべきだろう。捜索なども行わない事情で一般の人たちが粉じんの出ている中を歩

「現場の状況は。最近では5月の初めに民主党の工藤議員が被災地を訪れた。まず岩手県陸前高田市に行ったら、かなりの建材などが崩落している様子が見られた。現場で動いている人々の作業状態に注意して見てきたが、陸前高田市では交通整理をしている警備会社の方々に、マスクをしていない人がいた。これは目を眩ませるものが理由のようだが、危険なので視察から帰った後、全国警備業協会に被災地で交通整理などに当たる職員に防じんマスク着用徹底を要請した。また、自衛隊の方々が作業を行っているが、マスクの種類がまちまちだったのでも、統一すべきだろう。捜索なども行わない事情で一般の人たちが粉じんの出ている中を歩

「現場の状況は。最近では5月の初めに民主党の工藤議員が被災地を訪れた。まず岩手県陸前高田市に行ったら、かなりの建材などが崩落している様子が見られた。現場で動いている人々の作業状態に注意して見てきたが、陸前高田市では交通整理をしている警備会社の方々に、マスクをしていない人がいた。これは目を眩ませるものが理由のようだが、危険なので視察から帰った後、全国警備業協会に被災地で交通整理などに当たる職員に防じんマスク着用徹底を要請した。また、自衛隊の方々が作業を行っているが、マスクの種類がまちまちだったのでも、統一すべきだろう。捜索なども行わない事情で一般の人たちが粉じんの出ている中を歩

「現場の状況は。最近では5月の初めに民主党の工藤議員が被災地を訪れた。まず岩手県陸前高田市に行ったら、かなりの建材などが崩落している様子が見られた。現場で動いている人々の作業状態に注意して見てきたが、陸前高田市では交通整理をしている警備会社の方々に、マスクをしていない人がいた。これは目を眩ませるものが理由のようだが、危険なので視察から帰った後、全国警備業協会に被災地で交通整理などに当たる職員に防じんマスク着用徹底を要請した。また、自衛隊の方々が作業を行っているが、マスクの種類がまちまちだったのでも、統一すべきだろう。捜索なども行わない事情で一般の人たちが粉じんの出ている中を歩



被災地の鉄骨などは吹き付け剤が多く見られる

「現場の状況は。最近では5月の初めに民主党の工藤議員が被災地を訪れた。まず岩手県陸前高田市に行ったら、かなりの建材などが崩落している様子が見られた。現場で動いている人々の作業状態に注意して見てきたが、陸前高田市では交通整理をしている警備会社の方々に、マスクをしていない人がいた。これは目を眩ませるものが理由のようだが、危険なので視察から帰った後、全国警備業協会に被災地で交通整理などに当たる職員に防じんマスク着用徹底を要請した。また、自衛隊の方々が作業を行っているが、マスクの種類がまちまちだったのでも、統一すべきだろう。捜索なども行わない事情で一般の人たちが粉じんの出ている中を歩